

令和2年度

大津菊陽水道企業団
水道事業会計 決算書

自 令和 2 年 4 月 1 日

至 令和 3 年 3 月 31 日

大津菊陽水道企業団

目次

事業報告書	1
1. 概況		
2. 工事		
3. 業務		
4. 会計		
5. その他		
決算報告書	13
(1) 収益的収入及び支出		
(2) 資本的収入及び支出		
損益計算書	17
貸借対照表	18
剰余金計算書	20
剰余金処分計算書(案)	22
キャッシュ・フロー計算書	23
収益費用明細書	24
(1) 事業収益		
(2) 事業費用		
固定資産明細書	30
(1) 有形固定資産明細書		
(2) 無形固定資産明細書		
企業債明細書	32
(1) 財務省財政融資資金		
(2) 地方公共団体金融機構		
【注記】	33

事業報告

令和2年度 大津菊陽水道企業団 水道事業報告書

1 概況

(1) 総括事項

コロナ禍の感染拡大期に始まった令和2年度は、幾たびの感染拡大の波が押し寄せる中、水道事業の本来の使命である「安心・安全な水の安定供給」を継続するために、執務室を1階と2階に立体分離し職員を分散させて最悪の事態に備えるとともに、非接触型体温測定器の設置や指名者立会いなしの入札執行など様々な予防対策を施してきました。

このような中、議会の同意も得ながら令和2年5月分と6月分の水道基本料金の全額免除を全使用者を対象に実施し、コロナ禍で自粛生活が続く住民生活の経済対策も併せて図ってきたところです。

一方で昨今頻発している台風等の自然災害による被災も企業団管内では発生しなかったものの、令和2年7月豪雨により熊本県南部を中心に多大な被害があり、応急給水応援のため芦北町・山鹿市・氷川町へ給水車の派遣を行ってきました。危機管理対策として熊本地震等の経験も踏まえて従来の給水車の容量倍増した新型給水車の配備や応急資機材等の備蓄も今年度でほぼ完了している状況です。

また、工事基本計画及び経営戦略に基づく新武蔵ヶ丘配水池築造計画により平成7年度以来25年ぶりに企業債の借入を行い経営の安定を目指してきたところであり、今後もこれらの情報を随時発信し、地域住民から信頼される水道事業を展開していく所存です。

【給水状況】

令和2年度は、給水人口で前年比820人増の78,047人、給水戸数は802戸増の34,292戸でした。また、年間給水量は270,312m³増の7,912,239m³となっています。

新規の給水申請状況においては、前年同様、大型団地開発や大規模商業施設の進出もなく小規模な団地開発、マンション・アパートの建設が少なからず見られる状況です。

給水収益の減収に関しては、コロナ禍の中、5月分と6月分の基本料金免除を実施した結果、5月分と6月分の約31%にあたる56,655,510円(税込額62,321,060円)の減となりましたが、本来の給水収益であれば1,126,153,308円(56,655,510円 + 当年度給水収益1,069,497,798円)となり前年度給水収益1,093,454,305円に対して約3%の増と考えられます。

年間給水量の増に関しては、給水人口等の伸びもありますが、コロナ禍における家庭での使用量の増加や、夏場の酷暑の影響によるものと考えられます。

年度別推移表

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
年度末給水人口 (人)	74,273	74,697	75,081	76,212	77,227	78,047
年間給水量 (m ³)	7,411,177	7,330,236	7,671,858	7,664,125	7,641,927	7,912,239
1人1日当り給水量 (ℓ)	273	269	280	276	270	277

【建設改良費】

1. 配水設備工事費

工事請負費として、総額 761,628,600円を執行しその内訳は、以下のとおりです。

① 令和元年度の予算繰越工事	9件	154,858,700円	(17.2%)
② 新設管の布設工事	7件	170,002,800円	(18.8%)
③ 老朽管等の布設替工事	17件	239,780,200円	(26.6%)
④ 施設等の新設工事	6件	202,433,000円	(22.4%)
⑤ 既存施設等の更新工事	5件	134,891,900円	(15.0%)
令和2年度 一般工事	44件	901,966,600円	
内、次年度へ繰越工事	△ 4件	△ 140,338,000円	

また、委託費では、総額 43,043,000円を執行しその内訳は、以下のとおりです。

① 令和元年度の予算繰越委託	3件	4,488,000円	(9.3%)
② 水道事業変更認可の業務委託	1件	9,845,000円	(20.3%)
③ 施工監理業務委託	4件	15,697,000円	(32.4%)
④ 施設及び管路等設計業務委託	6件	18,414,000円	(38.0%)
令和2年度 一般委託	14件	48,444,000円	
内、次年度へ繰越委託	△ 1件	△ 5,401,000円	

2. メーター費

メーター費として、813個を出庫し 1,578,435円となっております。

3. 固定資産購入費

固定資産購入費として、総額 17,691,850円を執行しその内訳は、以下のとおりです。

① 車両運搬具	給水車購入(4t車、補給容量: 3.3m ³)	1件	14,300,000円
② 工具器具備品	水道料金納付書等用圧着機、他	5件	3,149,850円
③ 機械及び装置	塩素注入滅菌機(美咲野第1・第2水源用)	1件	242,000円

【財政状況】

令和2年度の経営活動は、税抜きで収益的収支の収入額 1,276,505,710円に対し、支出額は 981,815,867円で差引き 294,689,843円の当年度純利益となります。

この当年度純利益は、地方公営企業法第32条第2項の規定により当年度未処分利益剰余金として 22頁の剰余金処分計算書(案)をもって、決算の認定と併せて利益処分の議決を仰ぐものです。

水道施設の更新整備等の資本的収支では、企業債の借入による収入額 80,000,000円に対し支出額は 906,713,617円で、差引き 826,713,617円の不足額を生じます。

この不足額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 74,760,314円及び過年度分損益勘定留保資金 596,013,190円、当年度分損益勘定留保資金 155,940,113円で補てんいたします。

(2) 議会議決事項等

番 号	件 名	議 決 年 月 日
承認 第1号	専決処分を報告し承認を求めることについて (令和2年度大津菊陽水道企業団水道事業会計補正予算(第1号))	令和2年8月20日 原案承認
報告 第1号	令和元年度大津菊陽水道企業団水道事業会計予算の繰越について	令和2年8月20日 報告
認定 第1号	令和元年度大津菊陽水道企業団水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	令和2年8月20日 原案認定
議案 第1号	大津菊陽水道企業団水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	令和3年3月25日 原案可決
議案 第2号	大津菊陽水道企業団職員定数条例の一部改正について	令和3年3月25日 原案可決
議案 第3号	大津菊陽水道企業団給水条例の一部改正について	令和3年3月25日 原案可決
議案 第4号	令和2年度大津菊陽水道企業団水道事業会計補正予算(第2号)について	令和3年3月25日 原案可決
議案 第5号	令和3年度大津菊陽水道企業団水道事業会計予算について	令和3年3月25日 原案可決
議案 第6号	大津菊陽水道企業団監査委員の選任につき同意を求めることについて	令和3年3月25日 原案可決

(3) 行政官庁認可・届出事項

① 水道事業経営変更認可の届出

届出年月日	申請先	件 名	通知年月日
令和2年11月17日	熊本県知事	令和2年度水道事業経営変更認可申請書(軽微な変更届) (届出内容) ・ 給水人口 75,900人を 81,100人に変更 ・ 1日最大給水量 31,310立法メートルを 32,595立法メートルに変更	令和2年12月7日

② 企業債の協議及び同意

申請年月日	申請先	件 名	同意年月日
令和2年7月8日	熊本県知事	令和2年度地方債(水道事業)に係る協議 (申請理由) 新武蔵ヶ丘配水池築造工事費の充当	令和2年8月24日

(4) 職員に関する事項

条例定数25人 (令和3年3月31日現在)(単位:人)

区 分	事務局 長	次 長	課 長	審 議 員	課 長 補 佐	係 長	参 事	主 査	主 事	技 師	合 計	前 年 度 末 数	前 年 対 比 増 減
事 務 局	1										1	1	0
総 務 課		1									1	1	0
庶 務 係				1				1	1		3	2	1
経 理 係					1		1				2	2	0
営 業 課			1								1	1	0
業 務 係				1			2				3	3	0
料 金 係						1	1		2		4	4	0
工 務 課			1								1	1	0
給 水 係						1		1	1		3	3	0
配 水 係						1	2		2		5	5	0
合 計	1	1	2	2	1	3	6	2	6		24	23	1

(5) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

放任給水の解消に伴う改正

令和3年3月25日開会の令和3年大津菊陽水道企業団議会第1回定例会において、「大津菊陽水道企業団給水条例の一部改正について」の可決により以下のとおり料金等を改正した。

熊本地震で被災した畑水源に代わる内牧ポンプ所の竣工に伴い、放任給水の給水戸数6件が解消したため放任給水に係る同条例第26条第2項を削除し、同条例第26条第1項を同6件に適用した。

なお、水道料金の改定時期は、令和3年3月請求分からとした。

2 工 事

【令和2年度 一般工事】

(単位:円、税込)

番号	工 事 名	工 事 概 要	請 負 額	請 負 業 者	落 札 率 (%)
1	光の森5丁目地内配水管布設替工事(1工区)	DCIP(GX形)φ200 L=206m	26,348,300	肥後木村組(株)	97.33
2	光の森5丁目地内配水管布設替工事(2工区)	DCIP(GX形)φ200 L=294m、 HPPEφ50 L=18m	35,985,400	(株)坂本建設・(有)平和 水道設備 JV	97.98
3	水源町地内配水管布設替工事	HPPEφ50 L=207m、PE・Pφ40 L=16m・φ25 L=28m	22,025,300	明興設備(株)	98.35
4	花立3丁目地内配水管布設替工事	HPPEφ75 L=110m	12,734,700	(有)小西建設	97.06
5	県道北外輪山大津線配水管布設替工事	DCIP(GX形)φ150 L=10m、不断 水分岐φ150 1基	3,531,000	(株)大電工	97.87
6	川久保地内配水管布設替工事(2工区)	HPPEφ75 L=125m	7,998,100	(株)大正	97.87
7	川久保地内配水管布設替工事(3工区)	HPPEφ75 L=146m	8,217,000	(有)松坂設備	96.89
8	セキュリティ・流量計信号取込工事 (5拠点)	5ヶ所(柳水配水池、美咲野配水池、 上猿渡ポンプ所、大林ポンプ所、 高尾野ポンプ線)	4,180,000	アルコ電機(株)九州営業所	67.62
9	吹田地内下水道工事に伴う配水管 布設替工事(1工区)	HPPEφ75 L=53m、PE・Pφ25 L=27m、その他仮設配管及び撤去	7,920,000	和田産業(株)	97.56
10	立野隧道補修工事(上流・下流)	裏込め充填工事、止水工事、含 浸工事、躯体補修工事	123,583,900	(株)大照工業	97.98
11	立野水源地(下流側)配水流量計更新工事	超音波式流量計φ500 1式	5,643,000	(株)大電工	97.90
12	町道横道合志線配水管布設替工事 (1工区)	DCIP(GX形)φ150 L=141m	15,506,700	(有)岩下建設	97.76
13	町道横道合志線配水管布設替工事 (2工区)	DCIP(GX形)φ150 L=51m	5,929,000	(有)小西建設	98.18
14	つつじ台配水流量計取替工事	超音波式流量計φ200 1式	3,256,000	隔測計装(株)熊本営業所	93.67
15	錦野地内配水管布設替工事	HPPEφ75 L=117m	6,188,600	(有)矢ヶ部燃料店	97.00
16	大津地区配水池残留塩素濃度計設置工事	4ヶ所(つつじ台配水池、美咲野 配水池、日吉ヶ丘配水池、高尾 野配水池)	30,008,000	(株)新星	96.84
17	武蔵ヶ丘配水池築造工事【配管工事】 (1工区)	DCIP(GX形)φ200 L=231m・φ 150 L=185m、高密度Pφ500 L=52m	38,218,400	(株)九電工・(有)共栄 JV	97.98

(単位:円、税込)

番号	工 事 名	工 事 概 要	請 負 額	請 負 業 者	落 札 率 (%)
18	武蔵ヶ丘配水池築造工事【配管工事】(2工区)	DCIP(GX形)φ200 L=11m、HPPE φ50 L=297m、高密度PE・P φ500 L=300m	45,252,900	(株)太照工業・(株)大電工 JV	98.00
19	村西地内配水管布設替工事	HPPE φ100 L=243m、HPPE φ75 L=190m	33,220,000	(有)上田建設・(有)村上水道 JV	98.53
20	馬場楠地内配水管布設替工事(1工区)	HPPE φ100 L=88m	7,700,000	(有)平和水道設備	97.09
21	大林水源地取水施設整備工事(機械設備工事)	深井戸水中ポンプφ100×55kw、NCPφ150×210m、電動弁φ150	52,910,000	九州アクア(株)	95.02
22	大林水源地取水施設整備工事(電気設備工事)	電気設備一式、取水ポンプ制御盤、電動弁制御盤、計装盤	64,812,000	飯塚電機工業(株)	94.99
23	大林水源地取水施設整備工事(土木配管工事)	取水ポンプ室築造、取水流量計及び滅菌注入室築造、排水管及び導水管布設	47,520,000	(株)荒牧組	98.50
24	曲手地内配水管布設替工事	HPPE φ75 L=140m、HPPE φ50 L=43m、その他仮設配管及び撤去	15,144,800	村上建設(株)	98.56
25	杉水地内配水管布設替工事(1工区)	DCIP(GX形)φ150 L=108m	9,790,000	(株)大正	97.27
26	杉水地内配水管布設替工事(2工区)	DCIP(GX形)φ150 L=81m	9,878,000	恵建設(株)	97.19
27	三里木北地内配水管布設工事	HPPE φ75 L=94m	4,545,200	和田産業(株)	98.12
28	大林地内道路改良工事に伴う配水管新設工事	HPPE φ75 L=60m	1,265,000	肥後木村組(株)	97.46
29	武蔵ヶ丘配水池築造工事【配管工事】(3工区)	DCIP(GX形)φ200 L=244m・φ150 L=266m	37,290,000	(株)アスク工業・(有)矢ヶ部燃料店 JV	98.09
30	武蔵ヶ丘配水池築造工事【配管工事】(4工区)	DCIP(GX形)φ150 L=498m、HPPE φ75 L=42m	39,900,300	(有)岩下建設・(有)松坂設備 JV	98.03
31	馬場楠地内配水管布設替工事(2工区)	HPPE φ75 L=121m、PE・P φ40 L=76m	13,984,300	長田建設(株)	98.78
32	吹田地内下水道工事に伴う配水管布設替工事(2工区)	PE・P φ40 L=56m	1,210,000	(株)荒牧組	94.02
33	防災倉庫外灯照明設置工事	場内投光器4台、電柱1本、給水車用補給栓用照明1台	3,003,000	旭電業(株)	95.12
34	馬場ポンプ所No.1・No.2加圧ポンプ取替工事	水中ポンプ(φ65×7.5kw×200V×60Hz)2台	1,254,000	九州アクア(株)	96.61
35	戸次ポンプ所No.2加圧ポンプ取替工事	水中ポンプ(φ32×2.2kw×200V×60Hz)1台	1,155,000	隔測計装(株)熊本営業所	94.59

※ 網掛けの工事は、次年度へ繰越。

(単位:円、税込)

【 合 計 】	35件	747,107,900
内、繰越件数及び金額	△ 4件	△ 140,338,000
令和2年度 計	31件	606,769,900

※ 一般工事の平均落札率 …… 96.34%

【 令和2年度 一般委託 】

(単位:円、税込)

番号	業 務 委 託 名	委 託 概 要	委 託 額	委 託 業 者	落 札 率 (%)
1	令和2年度 大津菊陽水道企業団水道事業変更認可申請書作成業務委託	大津町・菊陽町の給水人口増加に伴い水道法第10条による水道事業経営変更認可申請書の作成	9,845,000	共立設計(株)	89.86
2	大林水源地取水施設設計業務委託	水源地築造詳細設計、浄水場詳細設計、配水池排泥管布設替詳細設計	9,405,000	共立設計(株)	89.93
3	大津地区配水池残留塩素濃度計設置設計業務委託	4ヶ所(美咲野配水池、高尾野配水池、日吉ヶ丘配水池、つつじ台配水池)	440,000	(株)水プランニング	88.89
4	杉水地内配水管布設替工事設計業務委託	開削工法・小口径、区間延長: L=690m、予定管種:DCIP(GX形) φ 150	2,244,000	(株)アクアコンサルタント	94.88
5	馬場楠・曲手地内配水管布設替工事設計業務委託	開削工法・小口径、区間延長: L=480m、予定管種:HPPE φ 75・φ 50	2,530,000	東和測量設計(株)	94.65
6	立野隧道補修工事(上流・下流)施工監理業務委託	定期打合せ(月1回)、工事監督支援、レーダーによる裏込み確認 1式	1,496,000	(株)調査診断センター	81.93
7	武蔵ヶ丘配水池建設に伴う配水管布設替工事設計業務委託	開削工法・小口径、区間延長: L=140m、予定管種:DCIP(GX形) φ 150	440,000	共立設計(株)	88.89
8	大津地区配水池残留塩素濃度計設置工事施工監理業務委託	実質施工期間(5ヶ月)の監理、定期打合せ(月1回)	1,210,000	(株)水プランニング	72.37
9	大津北地区水源電気探査業務委託	比抵抗法2次元探査、電気探査方法:N=4本、測線長:L=1.2km、探査深度:H=200m	7,590,000	八洲開発(株)	77.53
10	大林水源地取水施設整備工事施工監理業務委託	実質施工期間(6ヶ月)の監理、定期打合せ(月1回)	5,401,000	共立設計(株)	93.35
11	町道瀬田駅吹田線配水管布設替工事設計業務委託	開削工法・小口径、区間延長: L=773m、予定管種:HPPE φ 75	3,355,000	(株)水プランニング	94.43
【 合 計 】	11件	43,956,000			
内、繰越件数及び金額	△ 1件	△ 5,401,000			
令和2年度 計	10件	38,555,000			

※ 網掛けの委託は、次年度へ繰越。

※ 業務委託の平均落札率 …… 87.88%

【令和元年度 繰越一般工事】

(単位:円、税込)

番号	工 事 名	工 事 概 要	繰 越 額	請 負 業 者
6	立野隧道補修工事	裏込め充填工事、補強工事、止水工事、含浸工事、躯体補修工事	49,250,000	(株)宇都宮建設
16	国道57号線拡幅工事に伴う配水管新設工事(1工区)	DCIP(GX形)φ75 L=231.80m	11,460,900	(有)矢ヶ部燃料店
17	国道57号線拡幅工事に伴う配水管新設工事(2工区)	DCIP(GX)φ75 L=87.00m、HPPE φ50 L=16.60m	3,012,400	(株)大正
18	国道57号線拡幅工事に伴う配水管新設工事(3工区)	DCIP(GX形)φ100 L=311.40m・φ75 L=9.80m、HPPE φ100 L=37.20m	8,343,800	(有)岩下建設
19	国道57号線拡幅工事に伴う配水管新設工事(4工区)	DCIP(GX形)φ100 L=658.00m、DCIP(K形)φ100 L=2.00m	12,744,900	明興設備(株)
20	国道57号線拡幅工事に伴う配水管布設替工事	DCIP(GX形)φ200 L=604.60m	22,812,700	(有)ヘイセイ
38	室水源地濁度計設置工事	電動仕切弁制御盤、濁度計収納盤、濁度計、電動仕切弁、その他	19,932,000	飯塚電機工業(株)
39	菊陽地区配水池残留塩素濃度計設置工事	4ヶ所(柳水配水池、沖野配水池、南沖野配水池、大堀木配水池)	16,247,000	(株)ゼクシオ
45	大津地区加圧ポンプ線配水流量計等設置工事	3ヶ所(高尾野配水池加圧ポンプ線、大林配水池加圧ポンプ線、上猿渡ポンプ所)	11,055,000	(株)大電工
【 合 計 】		9件	154,858,700	

【令和元年度 繰越一般委託】

(単位:円、税込)

番号	業 務 委 託 名	委 託 概 要	繰 越 額	委 託 業 者
13	立野隧道補修工事施工監理業務委託	実質施工期間の監理、打合せ1回/月、レーダーによる裏込め確認1式、その他	1,958,000	(株)調査診断センター
16	菊陽地区配水池残留塩素濃度計設置工事施工監理業務委託	実質施工期間の監理、打合せ1回/月、その他	1,210,000	共立設計(株)
17	室水源地濁度計設置工事施工監理業務委託	実質施工期間の監理、打合せ1回/月、その他	1,320,000	(株)フジ建設コンサルタント
【 合 計 】		3件	4,488,000	

【令和2年度 配水設備工事費合計】

(単位:円、税込)

	件数	金額
令和2年度 一般工事 (繰越工事の前払金を含む)	31件	606,769,900
令和2年度 一般委託	10件	38,555,000
令和元年度 繰越一般工事	9件	154,858,700
令和元年度 繰越一般委託	3件	4,488,000
【合計】	53件	804,671,600

※上記表の件数は、令和2年度内に完了した工事及び委託の件数。

3 業務

(1) 業務量

項目	区分	令和2年度	令和元年度	比較	
				増減	比率
年度末給水人口		78,047 人	77,227 人	820 人	1.06 %
年度末給水戸数		34,292 戸	33,490 戸	802 戸	2.39 %
年間配水量		9,927,102 m ³	9,891,748 m ³	35,354 m ³	0.4 %
1日当り平均配水量		27,198 m ³	27,027 m ³	171 m ³	0.6 %
年間給水量		7,912,239 m ³	7,641,927 m ³	270,312 m ³	3.5 %
1日当り平均給水量		21,677 m ³	20,880 m ³	797 m ³	3.8 %
年間有収率		79.7 %	77.3 %	2.4 %	3.2 %

(2) 事業収入に関する事項

(単位: 円、税抜)

項目	区分	令和2年度		令和元年度		比較	
		金額	構成比	金額	構成比	増減	比率
営業収益		1,084,745,871 円	84.98 %	1,109,963,886 円	82.84 %	△ 25,218,015 円	△ 2.27 %
営業外収益		191,759,839 円	15.02 %	229,854,602 円	17.16 %	△ 38,094,763 円	△ 16.57 %
特別利益		0 円	0.00 %	0 円	0.00 %	0 円	0.00 %
合計		1,276,505,710 円	100 %	1,339,818,488 円	100 %	△ 63,312,778 円	△ 4.73 %

$$\text{○ 供給単価} = \frac{\text{給水収益}}{\text{有収水量}} = \frac{1,069,497,798 \text{ 円}}{7,912,239 \text{ m}^3} = 135.17 \text{ 円/m}^3$$

(3) 事業費に関する事項

(税抜)

項目	区分	令和2年度		令和元年度		比較	
		金額	構成比	金額	構成比	増減	比率
営業費用		973,801,919 円	99.18 %	963,550,630 円	98.38 %	10,251,289 円	1.06 %
営業外費用		7,704,061 円	0.79 %	13,881,609 円	1.42 %	△ 6,177,548 円	△ 44.50 %
特別損失		309,887 円	0.03 %	1,986,888 円	0.20 %	△ 1,677,001 円	△ 84.40 %
合計		981,815,867 円	100 %	979,419,127 円	100 %	2,396,740 円	0.24 %

$$\text{○ 給水原価} = \frac{\text{経常費用} - \text{受託工事費} - \text{長期前受金戻入}}{\text{有収水量}} = \frac{981,505,980 \text{ 円} - 2,720,000 \text{ 円} - 74,622,249 \text{ 円}}{7,912,239 \text{ m}^3} = 114.27 \text{ 円/m}^3$$

(4) その他主要な事項

なし

4 会 計

(1) 重要契約の要旨

イ 物品購入契約(1,000万円以上、税込)

(円)

契約日	契約の名称	納入期限	契約金額	契約の相手方
令和2年7月22日	令和2年度 給水車購入(4t車)	令和3年3月19日	14,300,000	(有)新星工業

ロ 工事請負契約(5,000万円以上、税込)

(円)

契約日	契約の名称	契約期限	契約金額	契約の相手方
令和2年9月17日	立野隧道補修工事(上流・下流)	令和3年3月26日	123,583,900	(株)大照工業
令和2年11月10日	大林水源地取水施設整備工事(機械設備工事)	令和3年5月31日	52,910,000	九州アクア(株)
令和2年11月12日	大林水源地取水施設整備工事(電気設備工事)	令和3年5月31日	64,812,000	飯塚電機工業(株)

(2) 企業債及び一時借入金の状況

イ 企業債

借入先	前年度末残高 (円)	本年度借入額 (円)	本年度償還額 (円)	本年度末残高 (円)	備 考
財務省財政融資資金	135,282,804	80,000,000	64,781,467	150,501,337	
地方公共団体金融機構	44,628,064	0	17,990,265	26,637,799	
合 計	179,910,868	80,000,000	82,771,732	177,139,136	

ロ 一時借入金

なし

(3) その他経理に関する重要事項

なし

5 その他

他会計補助金等の使途の特定について

①. 消費税法基本通達16-2-2(2)ロの方法による使途の特定

- ・ 営業収益:受託工事収益 : 3,545,000円
 - 地方公営企業法第17条の2に基 課税仕入れ 2,992,000円 工事費(特定収入)
 - づく受託工事収益 課税仕入れ以外 553,000円 人件費(特定収入以外)

- ・ 営業収益:その他の営業収益 : 1,910,200円
 - 給水条例第33条の2に基づく督 課税仕入れ 1,910,200円 通信運搬費(特定収入)
 - 促手数料

- ・ 営業外収益:雑収益 : 140,398円
 - 日水協賠償責任保険金 課税仕入れ 55,950円 車両修繕費(特定収入)
 - 応急給水費用 課税仕入れ以外 84,448円 人件費(特定収入以外)

②. 消費税法基本通達16-2-2(2)ニの方法による使途の特定

- ・ 営業外収益:雑収益 : 5,466円
 - 過料(給水条例第44条) 課税仕入れ 2,699円 (特定収入)
 - 課税仕入れ以外 1,971円 (特定収入以外)
 - 出資配当金 課税仕入れ 460円 (特定収入)
 - 課税仕入れ以外 336円 (特定収入以外)

決算報告

(1)収益的收入及び支出

収 入

区 分	予 算		
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額
第1款 事業収益	1,446,031,000	△ 91,137,000	0
第1項 営業収益	1,218,130,000	△ 61,886,000	0
第2項 営業外収益	227,898,000	△ 29,251,000	0
第3項 特別利益	3,000	0	0

支 出

区 分	予 算					小 計
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流 用 増減額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	
第1款 事業費用	1,147,963,000	12,099,000	0	0	0	1,160,062,000
第1項 営業費用	1,129,830,000	0	0	0	0	1,129,830,000
第2項 営業外費用	7,689,000	12,099,000	1,738,000	0	0	21,526,000
第3項 特別損失	444,000	0	0	0	0	444,000
第4項 予備費	10,000,000	0	△ 1,738,000	0	0	8,262,000

水道事業決算報告書

(単位:円)(税込)

額	決算額	予算額に比べ 決算額の増減	仮受消費税及び地方消費税	備考
合計				
1,354,894,000	1,395,566,282	40,672,282	119,060,572	
1,156,244,000	1,192,134,935	35,890,935	107,389,064	補正予算額の減額は、新型コロナウイルス感染症対策により全契約件数の水道料金基本料を2ヶ月分免除したため
198,647,000	203,431,347	4,784,347	11,671,508	補正予算額の減額は、工事計画変更に伴い消費税還付から納税に変わったため
3,000	0	△ 3,000	0	

(単位:円)(税込)

額	合計	決算額	地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越額	不用額	仮払消費税及び 地方消費税	備考
地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額						
0	1,160,062,000	1,023,885,402	0	136,176,598	28,709,035	
0	1,129,830,000	1,002,476,088	0	127,353,912	28,674,169	
0	21,526,000	21,078,284	0	447,716	13,723	補正予算額の増額は、工事計画変更に伴い消費税増額のため
0	444,000	331,030	0	112,970	21,143	
0	8,262,000	0	0	8,262,000	0	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額				
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による支出額に係る財源充当額	継続費繰次繰越に係る財源充当額
第1款 資本的収入	450,005,000	△ 370,000,000	80,005,000	0	0
第1項 企業債	450,000,000	△ 370,000,000	80,000,000	0	0
第2項 工事負担金	3,000	0	3,000	0	0
第3項 固定資産 売却代金	1,000	0	1,000	0	0
第4項 その他の 資本的収入	1,000	0	1,000	0	0

支 出

区 分	予 算 額						
	当初予算額	補正予算額	予備費 支出額	流用 増減 額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続 費 繰 次 繰 越 額
第1款 資本的支出	1,352,257,000	△ 423,000,000	0	0	929,257,000	158,954,000	0
第1項 建設改良費	1,269,484,000	△ 423,000,000	0	0	846,484,000	158,954,000	0
第2項 企業債償還金	82,773,000	0	0	0	82,773,000	0	0

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 826,713,617円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整たな卸資産購入限度額の執行額は 24,537,937円で、これに伴う仮払消費税は 2,230,723円である。

水道事業決算報告書

(単位:円)(税込)

合 計	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	仮受消費税及び地方消費税	備 考
80,000,000	80,000,000	0	0	補正予算額の減額は、配水池築造を次年度へ変更したため
3,000	0	△ 3,000	0	
1,000	0	△ 1,000	0	
1,000	0	△ 1,000	0	

(単位:円)(税込)

合 計	決 算 額	翌年度繰越額			不 用 額	仮払消費税及び地方消費税	備 考
		地方公営企業法 第26条の規定による繰越額	継続 費通 次繰 越額	合 計			
1,088,211,000	906,713,617	145,739,000	0	145,739,000	35,758,383	0	
1,005,438,000	823,941,885	145,739,000	0	145,739,000	35,757,115	74,760,314	補正予算額の減額は、配水池築造を次年度へ変更したため
82,773,000	82,771,732	0	0	0	1,268	0	

額 74,760,314円及び過年度分損益勘定留保資金 596,013,190円、当年度分損益勘定留保資金 155,940,113円で補てんした。

令和2年度 大津菊陽水道企業団 水道事業損益計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日)

(単位:円)(税抜)

1 営業収益

(1) 給水収益	1,069,497,798		
(2) 受託工事収益	3,545,000		
(3) その他の営業収益	11,703,073	1,084,745,871	

2 営業費用

(1) 原水及び浄水費	115,256,014		
(2) 配水及び給水費	163,670,306		
(3) 受託工事費	2,720,000		
(4) 総係費	223,934,088		
(5) 減価償却費	453,308,596		
(6) 資産減耗費	14,912,915		
(7) その他営業費用	0	973,801,919	

営業利益

110,943,952

3 営業外収益

(1) 受取利息及び配当金	224,337		
(2) 長期前受金戻入	74,622,249		
(3) 雑収益	116,913,253		
(4) 引当金戻入益	0		
(5) 他会計補助金	0	191,759,839	

4 営業外費用

(1) 支払利息	7,089,556		
(2) 雑支出	614,505	7,704,061	184,055,778

経常利益

294,999,730

5 特別利益

(1) 固定資産売却益	0	0	

6 特別損失

(1) 過年度損益修正損	309,887		
(2) その他特別損失	0	309,887	△ 309,887

当年度純利益

294,689,843

前年度繰越利益剰余金

0

その他未処分利益剰余金変動額

0

当年度未処分利益剰余金

294,689,843

令和2年度 大津菊陽水道企業団

(令和 3 年 3 月 31 日)

(単位:円)

－ 資産の部 －

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土地 445,837,125

ロ 建物 481,903,774

減価償却累計額 Δ 216,932,333 264,971,441

ハ 構築物 16,215,506,605

減価償却累計額 Δ 6,611,248,751 9,604,257,854

ニ 機械及び装置 2,917,052,220

減価償却累計額 Δ 1,739,133,138 1,177,919,082

ホ 車両及び運搬具 42,036,486

減価償却累計額 Δ 23,043,220 18,993,266

ヘ 工具器具及び備品 93,572,456

減価償却累計額 Δ 64,247,483 29,324,973

ト 建設仮勘定 149,238,000

有形固定資産合計 11,690,541,741

(2) 無形固定資産

イ 電話加入権 386,100

無形固定資産合計 386,100

固定資産合計 11,690,927,841

2 流動資産

(1) 現金預金 1,441,151,395

(2) 未収金 54,029,476

貸倒引当金 Δ 455,242 53,574,234

(3) 貯蔵品 34,703,495

(4) その他流動資産 200,000

流動資産合計 1,529,629,124

資産合計 13,220,556,965

水道事業貸借対照表

－ 負債の部 －

3 固定負債

(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充る企業債	130,287,568		
企業債合計		130,287,568	
(2) 引当金			
イ 退職給付引当金	136,630,000		
ロ 公務災害引当金	45,000,000		
引当金合計		181,630,000	
固定負債合計			311,917,568

4 流動負債

(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充る企業債	46,851,568		
企業債合計		46,851,568	
(2) 未払金		297,013,464	
(3) 前受金		645,820	
(4) 預り金		141,298,487	
(5) 引当金			
イ 修繕引当金	0		
ロ 賞与引当金	15,393,000		
引当金合計		15,393,000	
(6) その他流動負債		900,000	
流動負債合計			502,102,339

5 繰延収益

(1) 長期前受金		3,121,885,732	
(2) 長期前受金収益化累計額		△ 1,345,967,119	
繰延収益合計			1,775,918,613
負債合計			2,589,938,520

－ 資本の部 －

6 資本金

(1) 自己資本金			
イ 固有資本金	186,730,052		
ロ 繰入資本金	19,368,000		
ハ 組入資本金	9,235,744,605		
自己資本金合計		9,441,842,657	
資本金合計			9,441,842,657

7 剰余金

(1) 資本剰余金			
イ 工事負担金	471,341,770		
ロ 国庫補助金	2,951,166		
ハ 受贈財産評価額	59,393,648		
資本剰余金合計		533,686,584	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	20,000,000		
ロ 建設改良積立金	340,399,361		
ハ 当年度未処分剰余金	294,689,843		
利益剰余金合計		655,089,204	
剰余金合計			1,188,775,788
資本合計			10,630,618,445
負債資本合計			13,220,556,965

令和2年度 大津菊陽水道企業団

(令和2年4月1日か)

	資本金	剰		
		資本剰余		
		工事負担金	国庫補助金	受贈財産評価額
前年度末残高	9,097,337,532	471,341,770	2,951,166	59,393,648
前年度処分額	344,505,125	0	0	0
議会の議決による処分額	344,505,125	0	0	0
資本金への組入	344,505,125	0	0	0
減債積立金へ積立	0	0	0	0
建設改良積立金へ積立	0	0	0	0
処分後残高	9,441,842,657	471,341,770	2,951,166	59,393,648
当年度変動額	0	0	0	0
減債積立金の振替	0	0	0	0
建設改良積立金の振替	0	0	0	0
当年度純利益	0	0	0	0
その他未処分利益剰余金変動額	0	0	0	0
当年度末残高	9,441,842,657	471,341,770	2,951,166	59,393,648

水道事業剰余金計算書

ら 令和 3 年 3 月 31 日)

(単位:円)

余 金					資本合計
金	利 益 剰 余 金			金	
資本剰余金合計	減債積立金	建設改良積立金	未処分利益剰余金	利益剰余金合計	
533,686,584	0	0	704,904,486	704,904,486	10,335,928,602
0	20,000,000	340,399,361	△ 704,904,486	△ 344,505,125	0
0	20,000,000	340,399,361	△ 704,904,486	△ 344,505,125	0
0	0	0	△ 344,505,125	△ 344,505,125	0
0	20,000,000	0	△ 20,000,000	0	0
0	0	340,399,361	△ 340,399,361	0	0
533,686,584	20,000,000	340,399,361	(繰越利益剰余金) 0	360,399,361	10,335,928,602
0	0	0	294,689,843	294,689,843	294,689,843
0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0
0	0	0	294,689,843	294,689,843	294,689,843
0	0	0	0	0	0
533,686,584	20,000,000	340,399,361	(当年度未処分利益剰余金) 294,689,843	655,089,204	10,630,618,445

令和2年度 大津菊陽水道企業団 水道事業剰余金処分計算書(案)

(単位:円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金		
			減債積立金	建設改良積立金	未処分利益剰余金
当年度末残高	9,441,842,657	533,686,584	20,000,000	340,399,361	294,689,843
議会の議決による処分額	0	0	32,000,000	262,689,843	△ 294,689,843
資本金への組入	0	0	0	0	0
減債積立金へ積立	0	0	32,000,000	0	△ 32,000,000
建設改良積立金へ積立	0	0	0	262,689,843	△ 262,689,843
処分後残高	9,441,842,657	533,686,584	52,000,000	603,089,204	0

令和2年度 大津菊陽水道企業団 水道事業キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日)

(単位:円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	294,689,843
減価償却費	453,308,596
貸倒引当金の増減額(△は減少)	6,557
長期前受金戻入額	△ 74,622,249
受取利息及び受取配当金	△ 224,337
支払利息	7,089,556
未収金の増減額(△は増加)	48,297,798
未払金の増減額(△は減少)	△ 5,921,171
たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 19,847,908
賞与引当金の増減額(△は減少)	654,000
前受金の増減額(△は減少)	188,690
預り金の増減額(△は減少)	88,807,338
固定資産除却費	14,912,915
小計	807,339,628
利息及び配当金の受取額	224,337
利息の支払額	△ 7,089,556
業務活動によるキャッシュ・フロー	800,474,409

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 669,569,594
工事負担金等による収入	6,284,423
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 663,285,171

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良等の財源に充てるための企業債による収入	80,000,000
建設改良等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 82,771,732
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,771,732

資金増加額	134,417,506
資金期首残高	1,306,733,889
資金期末残高	1,441,151,395

令和2年度 大津菊陽水道企業団 水道事業収益費用明細書

(1) 事業収益

(単位:円)(税抜)

款	項	目	節	金額	備考
事業収益				1,276,505,710	
	営業収益			1,084,745,871	
		給水収益		1,069,497,798	
			水道使用料	1,069,497,798	
		受託工事収益		3,545,000	
			給水工事収益	3,545,000	
			修繕工事収益	0	
		その他営業収益		11,703,073	
			材料売却収益	0	
			手数料	7,310,200	
			負担金	0	
			分水料金	4,392,873	
			雑収益	0	
	営業外収益			191,759,839	
		受取利息及び配当金		224,337	
			預金利息	224,337	
		長期前受金戻入		74,622,249	
			長期前受金戻入	74,622,249	
		引当金戻入益		0	
			引当金戻入益	0	
		雑収益		116,913,253	
			新設加入金	67,932,000	
			不用品売却収益	0	
			その他雑収益	4,397,659	
			下水道使用料徴収収益	44,583,594	
		他会計補助金		0	
			国庫補助金	0	

(単位:円)(税抜)

款	項	目	節	金額	備考
	特別利益			0	
		固定資産売却益		0	
			固定資産売却益	0	
		過年度損益修正益		0	
			過年度損益修正益	0	
		その他特別利益		0	
			その他特別利益	0	
	収益合計			1,276,505,710	

(2)事業費用

(単位:円)(税抜)

款	項	目	節	金額	備考
事業費用				981,815,867	
	営業費用			973,801,919	
		原水及び浄水費		115,256,014	
			備消耗品費	0	
			委託料	7,702,128	
			賃借料	415,100	
			修繕費	2,148,800	
			修繕引当金繰入額	0	
			特別修繕引当金繰入額	0	
			動力費	101,281,666	
			薬品費	3,708,320	
			材料費	0	
			補償金	0	
			負担金	0	
			手数料	0	
			その他引当金繰入額	0	
			雑費	0	
		配水及び給水費		163,670,306	
			給料	33,859,710	予算額 32,691,000
			手当	13,232,961	予算額 19,033,000
			賞与引当金繰入額	5,591,000	
			賃金	0	
			法定福利費	10,484,053	予算額 11,865,000
			旅費	81,563	
			被服費	161,880	
			備消耗品費	288,826	
			燃料費	531,763	

(単位:円)(税抜)

款	項	目	節	金額	備考
			光熱費	2,045	
			印刷製本費	173,455	
			通信運搬費	2,548,529	
			委託料	41,939,385	
			手数料	72,909	
			賃借料	273,020	
			修繕費	42,181,971	
			修繕引当金繰入額	0	
			特別修繕引当金繰入額	0	
			路面復旧費	559,500	
			動力費	8,244,571	
			材料費	1,334,586	
			保険料	1,987,390	
			食糧費	0	
			公課費	68,500	
			その他引当金繰入額	0	
			雑費	52,689	
		受託工事費		2,720,000	
			委託料	2,720,000	
			雑費	0	
		総係費		223,934,088	
			給料	64,573,884	予算額 67,167,000
			手当	31,866,513	予算額 42,053,000
			賞与引当金繰入額	9,802,000	
			賃金	0	
			報酬	558,169	予算額 610,000
			法定福利費	20,324,694	予算額 24,947,000

(単位:円)(税抜)

款	項	目	節	金額	備考
			旅 費	143,973	
			退 職 給 付 費	0	
			報 償 費	18,326,950	
			被 服 費	392,550	
			備 消 耗 品 費	3,758,455	
			燃 料 費	413,597	
			光 熱 費	1,881,176	
			印 刷 製 本 費	7,357,773	
			通 信 運 搬 費	9,568,823	
			委 託 料	17,499,426	
			手 数 料	8,577,415	
			賃 借 料	0	
			修 繕 費	3,156,217	
			修繕引当金繰入額	0	
			特別修繕引当金繰入額	0	
			補 償 金	0	
			研 修 費	0	
			食 糧 費	606	
			厚 生 費	987,261	
			会 費 負 担 金	2,496,817	
			保 険 料	429,793	
			負 担 金	21,307,169	
			交 際 費	0	予算額 100,000
			公 課 費	80,100	
			貸倒引当金繰入額	320,397	
			その他引当金繰入額	0	
			雑 費	110,330	

(単位:円)(税抜)

款	項	目	節	金額	備考
			退職給付引当金繰入額	0	
		減価償却費		453,308,596	
			有形固定資産減価償却費	453,308,596	
			無形固定資産減価償却費	0	
		資産減耗費		14,912,915	
			固定資産除却費	14,912,915	
			たな卸資産減耗費	0	
		その他営業費用		0	
			雑支出	0	
	営業外費用			7,704,061	
		支払利息		7,089,556	
			企業債利息	7,089,556	
		雑支出		614,505	
			不用品売却原価	0	
			その他の支出	614,505	
	特別損失			309,887	
		固定資産売却損		0	
			固定資産売却損	0	
		過年度損益修正損		309,887	
			過年度損益修正損	309,887	
		その他特別損失		0	
			その他特別損失	0	
	費用合計			981,815,867	

令和2年度 大津菊陽水道企業団

(1)有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高			当年度増加額			当年度減少額		
	件	m ²	円	件	m ²	円	件	m ²	円
土 地	89	138,067	445,837,125	0	0	0	0	0	0
事務所用地	3	2,821	33,948,296	0	0	0	0	0	0
施設用地	60	37,472	355,900,188	0	0	0	0	0	0
その他土地	26	97,774	55,988,641	0	0	0	0	0	0
建 物	25	2,685	481,903,774	0	0	0	0	0	0
事務所用建物	3	1,098	153,108,000	0	0	0	0	0	0
施設用建物	16	729	231,451,637	0	0	0	0	0	0
その他建物	6	858	97,344,137	0	0	0	0	0	0
構 築 物		1,842	15,597,370,511		37	652,488,000		14	34,351,906
原水浄水設備		88	2,040,773,778		4	233,940,000		0	0
配水設備		1,623	11,551,957,724		30	382,311,000		11	22,251,906
その他構築物		131	2,004,639,009		3	36,237,000		3	12,100,000
機 械 及 び 装 置		275	2,820,487,385		24	106,279,435		4	9,714,600
電気設備		66	1,512,742,358		1	2,730,000		0	0
内燃設備		14	241,805,566		0	0		0	0
ポンプ設備		62	578,733,701		2	2,190,000		2	3,171,000
塩素滅菌設備		34	53,367,710		1	220,000		0	0
量水器		52	157,170,640		6	19,718,435		2	6,543,600
その他機械装置		47	276,667,410		14	81,421,000		0	0
車両及び運搬具		16	29,036,486		1	13,000,000		0	0
工具器具及び備品		92	90,804,956		5	2,863,500		1	96,000
小 計		2,339	19,465,440,237		67	774,630,935		19	44,162,506
建設仮勘定		22	161,854,364		7	72,812,000		15	85,428,364
合 計		2,361	19,627,294,601		74	847,442,935		34	129,590,870

(2)無形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額
電話加入権	円 386,100	円 0	円 0
合 計	386,100	0	0

水道事業固定資産明細書

年度末現在高			減価償却累計額			年度末償却 未 済 額	備 考 (数値は除却費)
			当年度増加額	当年度減少額	累計		
件	m ²	円	円	円	円	円	円
89	138,067	445,837,125	—	—	—	445,837,125	—
3	2,821	33,948,296	—	—	—	33,948,296	—
60	37,472	355,900,188	—	—	—	355,900,188	—
26	97,774	55,988,641	—	—	—	55,988,641	—
25	2,390	481,903,774	11,112,221	0	216,932,333	264,971,441	0
3	1,098	153,108,000	3,153,636	0	93,888,490	59,219,510	0
16	729	231,451,637	5,447,338	0	103,731,900	127,719,737	0
6	563	97,344,137	2,511,247	0	19,311,943	78,032,194	0
1,865	16,215,506,605	329,310,061	20,051,184	6,611,248,751	9,604,257,854	14,300,722	
92	2,274,713,778	38,433,840	0	1,109,175,637	1,165,538,141	0	
1,642	11,912,016,818	251,923,344	14,477,034	4,717,869,636	7,194,147,182	7,774,872	
131	2,028,776,009	38,952,877	5,574,150	784,203,478	1,244,572,531	6,525,850	
295	2,917,052,220	102,011,070	9,107,207	1,739,133,138	1,177,919,082	607,393	
67	1,515,472,358	46,392,442	0	966,278,518	549,193,840	0	
14	241,805,566	9,919,245	0	149,037,171	92,768,395	0	
62	577,752,701	26,883,188	2,890,787	303,925,297	273,827,404	280,213	
35	53,587,710	1,111,444	0	44,446,253	9,141,457	0	
56	170,345,475	4,727,652	6,216,420	113,101,940	57,243,535	327,180	
61	358,088,410	12,977,099	0	162,343,959	195,744,451	0	
17	42,036,486	2,871,786	0	23,043,220	18,993,266	0	
96	93,572,456	8,003,458	91,200	64,247,483	29,324,973	4,800	
2,387	20,195,908,666	453,308,596	29,249,591	8,654,604,925	11,541,303,741	14,912,915	
14	149,238,000	0	0	0	149,238,000	0	
2,401	20,345,146,666	453,308,596	29,249,591	8,654,604,925	11,690,541,741	14,912,915	

当年度減価償却高	年度末現在高
円	円
0	386,100
0	386,100

令和2年度 大津菊陽水道企業団 水道事業企業債明細書

(1) 財務省 財政融資資金

(単位:円)

種 類	発行年月日	発行総額	償還高		未償還残高	備考	利率 %
	償還終期		当年度	累計			
平成2年度 財政融資資金	H. 03. 3. 25	418,000,000	32,736,972	418,000,000	0	—	6.60
	H. 33. 3. 25						
平成3年度 財政融資資金	H. 04. 3. 25	160,000,000	10,780,410	148,618,515	11,381,485	—	5.50
	H. 34. 3. 25						
平成4年度 財政融資資金	H. 05. 3. 25	175,000,000	10,302,300	153,000,150	21,999,850	—	4.40
	H. 35. 3. 25						
平成5年度 財政融資資金	H. 06. 3. 23	177,800,000	9,521,328	147,079,672	30,720,328	—	3.65
	H. 36. 3. 01						
平成7年度 財政融資資金	H. 07. 4. 20	27,000,000	1,440,457	20,600,326	6,399,674	—	4.20
	H. 37. 3. 25						
令和2年度 財政融資資金	R. 03. 3. 25	80,000,000	0	0	80,000,000	—	0.50
	R. 33. 3. 25						
計	6 件	1,037,800,000	64,781,467	887,298,663	150,501,337		

(2) 地方公共団体金融機構

(単位:円)

種 類	発行年月日	発行総額	償還高		未償還残高	備考	利率 %
	償還終期		当年度	累計			
平成4年度 公営企業金融公庫	H. 05. 3. 30	75,000,000	5,095,278	75,000,000	0	—	4.50
	H. 33. 3. 20						
平成5年度 公営企業金融公庫	H. 06. 3. 23	76,200,000	4,641,743	71,384,925	4,815,075	—	3.70
	H. 34. 3. 20						
平成7年度 公営企業金融公庫	H. 08. 1. 30	100,800,000	5,614,857	85,957,658	14,842,342	—	3.20
	H. 35. 9. 20						
平成7年度 公営企業金融公庫	H. 08. 1. 30	47,200,000	2,638,387	40,219,618	6,980,382	—	3.25
	H. 35. 9. 20						
計	4 件	299,200,000	17,990,265	272,562,201	26,637,799		
合計	10 件	1,337,000,000	82,771,732	1,159,860,864	177,139,136		

【注 記】

I. 重要な会計方針

1. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法は、先入先出法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

建物	7	～	50	年
構築物	10	～	60	年
機械及び装置	6	～	20	年
車両運搬具	4	～	6	年
工具器具及び備品	2	～	20	年

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。

3. 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

当年度末における職員に対する退職手当の要支給額から、熊本県市町村総合事務組合における積立金相当額を控除した金額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当及びそれらに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

4. 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

II. キャッシュフロー計算書等関連

重要な非資金取引

当年度、新たに計上した受贈財産に係る資産及び負債の額は、それぞれ 12,833,000円である。

III. 貸借対照表等関連

1. 引当金の取崩し

(1) 賞与引当金の取崩し

令和2年度において、6月支給の期末・勤勉手当・法定福利として 22,984,045円を支給することとなったため賞与引当金 14,739,000円を取り崩した。

(2) 貸倒引当金の取崩し

令和2年度において、債権の不納欠損による損失のため、貸倒引当金 313,840円を取り崩した。